

地域での活動

小学校での読み聞かせ

今年度も、11月29日に、小学校2年生に向け絵本の「読み聞かせ」を行いました。
今回は色々な本があることを知ってもらおうと、図書館から「**超大型本(36cm×50cm)**」を拝借。
また、読む前に「この本の値段は？」と問いかけたり(正解は、税抜きで¥8,500です)、「最後に質問するから、よく聞くと同時に本をよく見ていてね」と問いかけたりと、ちょっとした工夫も行いました。
短い時間での触れ合いですが、子供達が少しでも本に興味をもってくれたら嬉しいですね。



左が今回読んだ超大型本。右が通常の文庫本ですので、その大きさを把握いただけるとと思います。

幼稚園での餅つき

12月7日、幼稚園で行われた餅つき大会を、**チームパパ(幼稚園おやじの会)の一員としてお手伝い**しました。
当日は我が子よりも早く、8時前に登園。
10時までに11臼分をチームパパでつき、10時から始まった園児による餅つきでは、「蒸しあがったもち米をこねる作業」等を行いました。
餅つきの機会も最近は少ないので、子供達には良い体験になったのではないかと思います。
なお、11月17日には、チームパパ主催で「ピザづくり」を行い、約250名の園児及び保護者に参加いただきました。



次回の定例区議会(平成26年第1回定例会)は、2月13日(木)開会予定です。

区政に関する意見交換会開催 (入場無料)

- 第57回 2月12日(水) 19:00~20:30
久我山会館(久我山3-23-20) 第一・第二集会室
- 第58回 2月16日(日) 14:00~15:30
高井戸地域区民センター(高井戸東3-7-5) 第九集会室

意見交換会の内容

□ 平成26年度 杉並区予算(案) について

平成26年第1回定例区議会(2月~3月)は、平成26年度杉並区予算(案)の審議が中心になります。

3月に開催される予算特別委員会の前に、皆様からご意見をお伺いしたいと思っております。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

ぜひご参加ください。



区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

FAX:03-3247-8660 もしくは E-Mail:ikuma@gakushikai.jp



杉並区議会議員(無所属)

岩田いくま 区政報告 第41号(平成26年新年号)

発行:岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103
TEL/FAX;03-3247-8660 E-Mail;ikuma@gakushikai.jp
HP;http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています!)

岩田いくま(生真)略歴:昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。
外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員。
平成23年5月より3期目。
趣味:バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。
家族:妻、長男(10歳)、長女(8歳)、次男(6歳)。

「協働(*)の推進」等について、一般質問

新しい基本構想(平成24年春策定)では、「参加と協働による地域社会づくり」がうたわれています。
その進捗や現在の課題を、11月20日に一般質問にて確認・指摘しましたので、その一部を抜粋します。
* 地域社会の課題の解決を図るため、それぞれの自覚と責任の下に、その立場や特性を尊重し、協力して取り組むこと(杉並区自治基本条例第2条)

新たな協働提案制度(*)

(岩田いくまの質問)

現在「**新たな協働提案制度の試行**」が行われているが、かつて似た事業として「協働事業提案制度」や「民間事業化提案制度」があった。かつての制度は何が問題で、今回はどのような工夫がされているのか。

* 区が、区民の日常生活を取り巻く諸課題の解決策について、地域活動団体(NPO法人、事業者等)から提案を募集する制度。区と団体との協働で事業を実施する。次ページも参照ください。

(区の答弁)

かつての制度では、単純な委託業務の提案が多く、先駆性・独自性や目的共有の面で課題が残った。新たな制度では、提案内容の調整や協議のプロセスを重視している。

(岩田いくまの見解)

制度の問題ではなく、運用(行政側の意識)の問題だと思います。“今度こそ”というところでしょうか。

NPO支援センター

(岩田いくまの質問)

区と団体との協働だけでなく、**行政がコーディネート機能を担って「地域団体同士の協働」を推進することが重要**である。NPO支援センターは、来年度から新体制とすることを打ち出しているが、①どのような機能を強化するのか
②どのような体制となるのか。

(区の答弁)

①NPO法人の設立・運営支援だけでなく、地域活動団体間をつなぐコーディネート機能を充実・強化させる。

②新たな組織体制のあり方は、現在検討を進めている。

(岩田いくまの見解)

コーディネート機能の充実・強化を図ることは評価しますが、進捗にはやや不安が残ります。



上記のほか、「**基本構想と条例前文の不整合**」等を指摘し、あわせて「**町会・自治会活性化策**」「**社会福祉協議会の今後の役割**」「**荻外荘(近衛文麿元首相の旧邸)取得の進捗**」等についても質問しました。

一般質問の様子は、杉並区議会公式ホームページの本会議録画継ぎでご覧いただけます。

一般質問に関連して

前ページでとりあげたように、現在「**新たな協働提案制度の試行**」が行われています。11月12日には、下記2つのテーマについて、**提案団体による公開プレゼンテーション**が開催されたため、傍聴に行きました。

- ① 親になったら、もう一度自転車を学ぼう！ およこ自転車プロジェクト
- ② 家庭から出る生ごみを減量する施策の普及・拡大



 提案をきくと、①②ともに「子育て世帯」を対象とした取組となっており、事業自体の意義は認めますが、対象が限定されすぎているように感じます。
将来的には、子育て世帯以外にいかにか“適用”していくかが課題ではないでしょうか。



杉並区では、NPOが行う地域の公益的な活動を支援する目的で、**平成14年から「NPO支援基金」を設置**しています。
11月23日には、今年度、**基金から活動資金助成を受けている団体(10団体)による「事業の中間報告会」**が開催されたため、傍聴に行きました。

 団体のなかには、杉並区及び南相馬市(*)の社会福祉協議会 & 民間企業と協働して事業を行っているところもあり、活動の拡がりを実感しました。
*杉並区と「災害時相互援助に関する協定」を結んでいます。

 地域に存在する社会貢献活動や区民の社会参加意欲に対して行政がどう応えていくかが、自助・共助を促し、公助を必要な人・場所へ効果的に行うための鍵となります。
各々の取組や制度のあり方について、今後も見守っていききたいと思います。

災害対策特別委員会の委員として

11月24日、遊び場106番(東電総合グランド跡地)にて**総合震災訓練**があり、災害対策特別委員会として視察を行いました。



医師等によるトリアージ(*)訓練や警察・消防による倒壊家屋救助訓練を見学しました。
また、11月3日には、子供が通う小学校にて**震災救援所訓練**があり、子供を連れて参加しました。
*災害などで多数の負傷者が出た時に、治療や搬送の優先順位をつけて負傷者を分類すること。

 **震災救援所訓練では、煙体験や起震車体験をしました。**いざという時に少しでも慌てずにすむよう、ぜひ皆様も、地域の震災救援所訓練にご参加いただければと思います。

スポーツ振興議員連盟の一員として

11月8日、杉並区**スポーツ推進委員の方たちと、意見交換**を行いました。
また、11月21日には、ロンドンオリンピック・フェンシングチームの管理栄養士をされていた長坂聡子さんを講師に招いた**「スポーツ栄養学」に関する学習会**に参加しました。

 スポーツ推進委員の方たちとの意見交換では、委員の方たちの位置づけが曖昧であること、区によるバックアップが脆弱であることを感じました。今後は、個々の委員の方の力量に頼るだけでなく、**“仕組み”を構築し直す必要性がある**ように思います。
スポーツ栄養学の学習会では、改めて**「家庭における食生活(基本的な生活習慣)の重要性」**を教えられました。



文教委員会の委員として

10月29日～31日、**文教委員会の一員として視察**に参加しました。

福岡市	小中連携教育について 学校統廃合について
佐世保市	いのちを見つめる強調月間について 保幼小連携接続カリキュラムについて
武雄市	武雄市図書館について

福岡市では、「接続期(小5～中1)を重視した取組」が行われていました。
佐世保市では、「保育・指導のポイント」や「保育者・指導者の配慮・工夫」が大変わかりやすくカリキュラムにまとめられておりました。

 杉並区においても、「学びをつなげ、切れ目のない教育を進めます」という教育目標のもと、

- **小中一貫教育の推進**
 - **就学前教育の充実**(仮称: 幼保小連携カリキュラムの策定)
- が図られています(杉並区教育ビジョン推進計画)。他自治体の取組も参考にし、杉並により良い教育環境をつくれるよう、取組んでいきたいと思ひます。



学校教育を所管する委員会に所属していることから、右記の事業も見学しました(議員の参加は任意です)。

日にち	事業	場所
11月27日	杉並区立小学校連合音楽会	杉並公会堂
11月27日	杉並区幼稚園教育大会	セシオン杉並
12月6日	杉並区学校給食展示会	阿佐谷地域区民センター
12月8日	杉並区中学校対抗駅伝大会	済美山運動場

 子供が通っていることもあり、学校・幼稚園にはよく出入りしておりますが、子供達や保護者の状況をよく把握し、また、各事業が一層意義のあるものとなるよう、**できるだけ現場の様子を見ていきたい**と思ひます。



武雄市図書館は、「**TSUTAYA(ツタヤ)**」と「**スターバックスコーヒー**」が館内に併設された図書館です(平成25年4月にリニューアルオープン)。運営は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ(*)が指定管理者として運営委託等を受けています。
館内では、雑誌や図書の販売も行っており、コーヒーを飲みながら館内すべての本を読むことができます。
リニューアル後の来館者数は、1日平均で3倍以上になっています。
*TSUTAYA(ツタヤ)の運営会社。

 ブックカフェ形式の導入等、従来の図書館のイメージを一新させる図書館でした。

民間のブックカフェがそれなりに存在する都心(杉並区)において、同様の取組が即座に必要なとまでは思いませんが、**これまでの常識にとらわれず**、「もっと多くの方に利用していただきたい」「行政で出来なければ民間の力で」という思い及び実行力は、素直に見習わなければならないと思ひます。